

令和4年6月15日(水) 校内研究 話題提供授業と協議

5年生 体育科



5年生の体育科の学習では、体育館でソフトバレーボールをしました。準備運動では、音楽に合わせてアタックやレシーブなどの動きを取り入れることで、楽しく練習できるだけでなく、その動きを試合でも活かせました。各チームには作戦例が載っている作戦カードがあり、作戦を選んで練習したり試合をしたりすることができました。ボール操作はキャッチを取り入れて簡易にしてあります。ルールは3回以内で返球するなど、先生と子供たちでより学級に合ったものになるように考えていました。授業中盤、アタックをどこで打つかを考えさせる場面がありました。前方で打つことが、得点につながると分かった子供たちは、ゲームの中で何度も挑戦する姿がありました。先生が子供たちの良い動きには、適切な声かけをします。子供たちは、チームの友達に指示や励ましの声かけがあります。そして、試合をする時間を十分にありました。そのため、子供たちはとても楽しそうに活動していました。授業の最後には、振り返りの時間もあり、次の時間に繋がる姿が見られました。

今年度の協議会も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、各教室に分散して協議会を実施しています。協議会后、大田区立新宿小学校 崎村和秀 指導教諭より、本日の授業の成果や課題、体育科の授業の組み方や、日常の授業での指導のポイント(子どもたちが必然性をもって取り組むためのポイント)などをご指導いただきました。今日の学びを明日からの授業に生かしていきたいと思ひます。